# 地域再生セミナー 「関係人口の拡大 そして移住に向けて」

# く開催のご案内>

講師 [基調講演] 指出 一正 氏 (sotokoto online 代表取締役)

テーマ:関係人口のつくりかた

[事例発表] 根岸 えま 氏 (ペンターン女子)

テーマ : 唐桑半島へペンターン ~移住者が増える気仙沼唐桑半島~

開催日時 2021年9月8日(水) 13:30~16:00

開催場所 ZOOMによるオンライン形式(先着100名)

参加費 無料

主 催 一般財団法人地域総合整備財団

共 催 山形県

#### 【セミナー概要】

現在、多くの地域が、人口減少・高齢化によって、地域活動の担い手不足という課題に直面しています。地方への関心が高まる中、こうした課題に対し、「関係人口」と呼ばれる地域外からの新しい人の流れを拡大することにより、将来的な移住・定住及び担い手としての活躍が期待されています。

本セミナーでは、その現状を知り、関係人口づくりの方策の一助としていただくため、基調講演として sotokoto online 代表取締役の指出 一正氏をお招きし、「関係人口のつくりかた」をテーマにお話ししていただきます。また、事例発表として、ペンターン女子の根岸 えま氏より、「唐桑半島へペンターン ~移住者が増える気仙沼唐桑半島~」をテーマに、宮城県気仙沼市を舞台に展開してきた事例を紹介していただきます。

### 【次 第】

13:30 開会挨拶 (一財)地域総合整備財団 理事長 稲野 和利

13:35 基調講演 テーマ: 「関係人口のつくりかた」

指出 一正 氏 (sotokoto online 代表取締役)

14:35 休憩

14:40 事例発表 テーマ:「唐桑半島へペンターン ~移住者が増える気仙沼唐桑半島~」

根岸 えま 氏 (ペンターン女子)

15:30 地域総合整備財団からのご案内

15:50 質疑応答

16:00 閉会

#### <基調講演>

## 指出 一正 氏

sotokoto online 代表取締役

演題:「関係人口のつくりかた」



指出一正(さしで・かずまさ)『ソトコト』編集長。1969年群馬県生まれ。上智大学法学部国際関係法学科卒業。雑誌『Outdoor』編集部、『Rod and Reel』編集長を経て、現職。

島根県「しまコトアカデミー」メイン講師などをはじめ、地域のプロジェクトに多く携わる。

内閣官房まち・ひと・しごと創生本部「わくわく地方生活実現会議」委員。内閣官房「水循環の推進に関する有識者会議」委員。環境省「SDGs 人材育成研修事業検討委員会」委員。内閣官房まち・ひと・しごと創生本部「人材組織の育成・関係人口に関する検討会」委員。国土交通省「ライフスタイルの多様化と関係人口に関する懇談会」委員。総務省「過疎地域自立活性化優良事例表彰委員会」委員。農林水産省「新しい農村政策の在り方検討会」委員。UR 都市機構 UR まちづくり支援専門家。内閣官房「ふるさと活性化支援チーム」委員。内閣官房水循環アドバイザー。林野庁「森林空間を活用した教育イノベーション検討委員会」委員。BS 朝日「バトンタッチ SDGs はじめてます」監修。経済産業省「2025 年大阪・関西万博日本館」クリエイター。著書に『ぼくらは地方で幸せを見つける』(ポプラ新書)。趣味はフライフィッシング。

<事例発表>

根岸 えま 氏

ペンターン女子

演題:「唐桑半島へペンターン

~移住者が増える気仙沼唐桑半島~」



1991年、東京都出身。東日本大震災の復興ボランティアとして大学在学中に気仙沼を訪問したことをきっかけに、漁師の生き様に魅せられ、就職をやめて大学卒業と同時に移住。20~30代の移住女子たちと古民家をシェアハウスしながら暮らす様子を「ペンターン(半島移住)女子」としてブログで発信中。2019年夏、漁師のための「鶴亀の湯/鶴亀食堂」の立ち上げに携わり、現在は若手漁師の募集・マッチング事業を気仙沼市と協働で行っている。

参加申	1 27 21
 多川中	し込の

〇以下申込票により、電子メール又はFAXにてお願いします。【〆切:令和3年9月2日(木)】

電子メール: shimanukid2021t@pref. yamagata. jp

F A X: 023-630-2130

申込票

氏 名	所属・役職	連絡先(メールアドレス)

- ※ご参加される方全てのお名前を記入してください。
- ※ご記入いただいたメールアドレス宛にオンライン視聴するためのURLをお送りいたします。 当日、時間になりましたら、メールに記載されたURLにログインしてください。

#### 【お問合せ先】

山形県 みらい企画創造部 ふるさと山形移住・定住推進課 連携推進担当 岡田、嶋貫 023-630-2680